

令和6年度 都市計画推進事業 事業内容報告

【イベント名称】親子でまちづくりゲーム

【日時】令和6年9月29日（日）

【場所】アキシマエンシス校舎棟2階 201号室

【対象者】小学4～6年生と保護者

【参加者数】 14組28名

【全体スケジュール】

9:30 開会

9:40ミニクイズ

9:50 ワーク前半 テーマに沿ったまちづくり

10:35 まちづくりルールの説明

10:50 ワーク後半 まちづくりのルール検討

11:15 各班發表

12:00 閉会

【ワークショップ報告】

ワーク前半

- ・6班に分かれてまちづくりを行いました。
 - ・小学生は一人ずつ、どんなまちをつくりたいか「まちづくりのテーマ」を考えて、班の中で発表しました。
 - ・みんなの考えたテーマをもとに、小学生と保護者で一緒にまちをつくります

<条件>

- ①小学生は自分自身、保護者は「役割カード」で引いた役割（小学校の校長先生やスポーツチームのコーチなど、地域で子どもに関わる人々）になりきってまちづくりを行う。

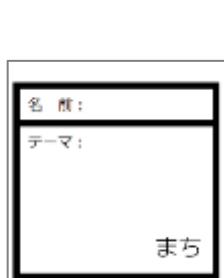
②チーム全員のテーマを大切にしながらまちを作る。

③建物は必ず道路に接する場所に置く。

④「まちくじ」で引いた建物※2棟は必ず使う。

※清掃工場、火葬場、大型スーパー、高層マンション、オフィスビル、工場など

⑤建物、道路、緑地などは各班に30枚ずつ配布したコインで購入する。



テーマシート

建物わだくま



建物模型



テーマをもとに、みんなでまちづくり

■ワーク後半

地区計画などによるルールについて説明を聞き、自分たちのまちに必要なルールを考えます。

■発表

班ごとに、「発表シート」にまちづくりの結果をまとめ、「作ったまち・まちづくりの工夫」について発表しました。発表後、全員で他の班の模型を見て回りました。



つくったまちの発表

【アンケート結果】

回答数 小学生 14 人、保護者 14 人

アンケートに記入いただいた内容を抜粋して紹介します。

<小学生>

- ・まちづくりのことが知れてよかったです。
- ・自分たちで理想のまちをつくれたのがたのしかった。
- ・すみよい町にするために市や都が色々なことをしていることがわかった。
- ・色々なしせつをどう置くか、何を買うか悩んで、楽しかったです。

<保護者>

- ・子供が楽しみながらまちづくりについて学べたところが良かった。
- ・それぞれ違った町が出来て楽しかった。子ども達は、思った以上によく町の事を考えているなと思った。
- ・この場で知り合えた人達と一緒に考え、話し合えるのがよかったです。
- ・縁と商業のバランスが取れている暮らしやすい街づくりを今後も期待しています。

【実施の様子】



～ご参加いただいた皆様ありがとうございました～